

日本共産党議員団  
代表質問

議会事務局  
処理欄

令和4年11月17日10時44分 受付  
質問順位 第5番

武豊町議会議長 石原 壽朗 殿

武豊町議会議員 梶田 進

### 一般質問の通告について

令和4年第4回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質問事項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
1. 燃えるごみの無料化について	<p>【趣旨説明】</p> <p>安倍・菅内閣を引き継いだ岸田文雄首相は、安倍・菅内閣の9年間をそのまま引き継ぐと同時に、日米同盟強化、大企業優遇政策を進めています。岸田政権の1年間はロシアのウクライナ侵略、中国の軍事力強化に対応するため、「敵基地攻撃能力」を持つ軍事予算GDP2%を目標に攻撃力向上などを図ろうとしています。安倍政権下での超低金利政策による異常な円安ドル高を招き、物価高騰により国民生活は厳しい状況に置かれています。</p> <p>国民生活を守るためには、消費税10%を5%に減税、安倍政権下で大幅に内部留保を伸ばした大企業の内部留保を利用して、勤労者の賃金を大幅に引き上げる。非正規勤労者の時間賃金を1500円に引き上げ、適正な下請代金の支払いなどを政府に強く求められることが重要となっています。</p> <p>新型コロナウイルスによる感染症も衰えを知らず、現在も感染者は増え続けています。感染拡大を防ぐために、ワクチン接種の拡大、治療機関のベッド数確保を。治療薬の早期開発などで、一日も早い感染症発生防止が図られるよう関係機関に申し入れをされたい。</p> <p>2020年1月に発生した新型コロナ感染症の患者数は、今年「7派」と大量の患者が発生、新型コロナ感染症に国内景気の低下による、日常生活持ち直しの実感は多くの国民にはありません。そうした中であって、大企業、ごく一部の富豪には多大な資産増があり、貧富の格差が大きく広がっています。</p> <p>格差を是正し、住民のいのちと暮らし、町内商工業事業者の事業経営を守ることは、自治体の大きな責務であり、国・県に対して各種の支援策の継続を求めていくことを強く求めます。</p> <p>このような状況の下で、知多南部2市3町の広域環境組合によるごみ処理施設が完成し、本年4月より稼働しました。ごみ処理広域化に歩調を合わせて、武豊町では燃やすごみの有料化が実施されました。</p> <p>現在、地球温暖化による地球環境の危機的状況を脱するため、温室効果ガスである二酸化炭素の発生量削減が取り組まれています。ごみ処理での二酸化炭素発生抑制には、燃やすごみ量の削減が直接影響することになることから、ごみ減量が最も有効な手段として、ごみ有料化が導入されました。有料化されたことにより住民にとって大きな負担となったことは言うまでもありません。</p> <p>前回、広域環境組合から武豊町に支給される年間8500万円の用途について、住民生活に直結している、燃やすごみ量削減を促すごみ袋等の無料化(ごみの無料化)を求め、その手段として各家庭に年間必要量のごみ袋(資源物用も含む)の配布を求めましたが、不十分な議論に終始していると判断しており、再度質問します。</p>

	<p><b>【質問事項】</b></p> <p>①地元対策協力金 8500 万円の、地元対策の具体的目的は何ですか。</p> <p>②覚書により屋内温水プールに費用に充当したとのことですが、覚書の内容を明確にしていきたい。</p> <p>③地元対策協力金の受け取り、屋内温水プールに充当するという点について、最初に公表したのはいつですか。また、中長期財政計画に基づき、屋内温水プールの費用に充当したとのことですが、どのような議論を経て実施されましたか。</p> <p>④令和元年度武豊町ごみ減量化検討会議で検討した結果、料金体系の設定について、一般廃棄物の排出量に応じて排出者が手数料として負担する方式。ごみの排出量に応じて手数料を負担するというのが公平性を確保しやすいなどの理由から、本町の事情に合う制度として採用したということですが、検討会議では具体的にどのような検討がされたのか検討内容を明確にしていきたい。</p> <p>⑤ごみ処理有料化に伴う住民負担の実態はどのようになっていますか。</p> <p>⑥ごみ袋によるごみ有料を無料にする方法として、東海市方式を提案しましたが、武豊町として実施する場合の経費等の試算はされましたか。</p>
<p>2. 給食費の無料化について</p>	<p><b>【趣旨説明】</b></p> <p>少子高齢化の時代において、少子化対策は多くの施策がとられてきましたが、まだまだ少子化問題が解決されてはいないのが現状であります。少子化の大きな要因として、子育てにお金がかかるから、子どもを少なく出産するという統計もあります。お金がかかるから子どもが増えないということは、政治の力で解決するしか方法はないと考えます。</p> <p>このような視点から以下質問します。</p> <p><b>【質問事項】</b></p> <p>①小中学校、保育園の給食費の徴収方法はどのようになっていますか。</p> <p>②小中学校、保育園児の年間給食費はどのようになっていますか。</p> <p>③小中学校、保育園とも給食を減免する自治体が増加してきていますが、当町では給食費の減免についてどのように考えていますか。</p>